

楽しく学ぼう♪ 生涯学習 ページ

「読書をすすめるつどい」

2月24日(土)、麻生公民館において「行方市読書をすすめるつどい」が開催されました。

第1部では読書感想文コンクールの表彰式が行われ、市内の小中学生

による1,821

点の応募作品から、

市長賞、市議会議

長賞、教育長賞、教

育部長賞、読書をす

める協議会長賞、佳作

に入賞した34名のみなさんが

表彰を受けました。



市長賞

島山 大輝 (小高小1年)
羽生 愛理 (麻生小4年)
内山 征久 (大和第二小5年)
田上あゆみ (北浦中3年)

※受賞時の学年



表彰後、市長賞受賞者による
代表朗読が行われました
(写真は島山大輝くん)

「ふれあいのある家庭・地域づくり」フォーラム

2月20日(土)、行方市北浦公民館にて「ふれあいのある家庭・地域づくりフォーラム」が開催されました。

これは、家庭教育の向上と、青少年が心豊かでたくましく成長できる、明るく楽しい家庭づくりを目指して開催されたものです。

市内の小中学校から60組の親子が参加し、「私の家庭の良いところ」「改めて欲しいところ」「望んでいる家庭」「親に言いたいこと」「子どもの健やかな成長を願って、日頃心がけていること」というテーマで、活発な意見交換が行われました。参加した皆さんからは「また機会があったら参加したい」「市内あちこちでもできたら良い」などの声が聞かれました。



すばらしい作品 勢ぞろい!

水郷美術展覧会

行方市北浦公民館において第1回水郷美術展覧会(2月20日~25日)が開催されました。この展覧会は、35年の伝統を誇る行方地区美術展覧会を経て、本年度、新たに水郷美術展覧会として潮来市と行方市が主催したものです。

絵画・書道・写真・工芸・彫塑5部門で開催し、出展作品は約230点。最終日には優秀作品への表彰が行われました。



行方市子どもまつりを

開催します!!

各種ゲームや昔の懐かしいアトラクションを体験して、友だちの輪を広げて楽しませよう。お店もたくさん出ます。

◇日程 5月3日(休)午前10時～午後2時

◇会場 麻生公民館・体育室・中庭・駐車場

◇アトラクション内容

金魚すくい・ストラックアウト

スーパードール・ビンゴゲーム

キックターゲット・水ヨーヨー

スローターゲット

うなぎ、どじょうつかみ

大型紙芝居ほか

◇問合せ 麻生公民館

☎0299-72-1573



童謡講座

基本的な発声練習から学び、「ふるさと」、「赤とんぼ」など誰でも一度は耳にしたことのある童謡を歌いました。童謡を歌う楽しさを味わいながら音楽での心の安らぎ、癒しを感じていたようです。



「北浦地区における生活排水対策事業の取り組みについて」意見書提出

北浦地区生活排水事業検討協議会は、豊かな暮らしを実現するための生活環境の改善を図るため、昨年7月20日、議会代表4名、北浦地区区長20名、学識経験者1名を構成員に発足。今年2月20日、当協議会(関口雅司会長)は、市長に対し意見書を提出しました。

市長は、「当協議会の意見を尊重し、早期に事業検討が図られるよう取り組みたい」と語りました。

意見書要旨(前文省略)

1. 当地区の事業推進にあたっては、住民へ生活排水対策の重要性の意識啓蒙・高揚を図り、住民の意向・同意等を集約し、各地域にあった生活排水対策を進めること。
特に、住民への意識啓蒙においては、負担金・使用料等個人負担の説明を、将来見込みを含め十分に行うこと。
2. 事業区域については、湖岸沿いの住宅密集地域を優先的に進めること。

緊急速報!

環境美化センターからの大切なお願い

美化センターでは、ごみの分別等が守られていないため、施設が故障したり、作業員が危険にさらされたりしています。正しい分別にご協力をお願いします。

①農薬・殺虫剤等は劇薬です! 美化センターでは引き取れません

ごみの処理ができなくなるばかりでなく、作業員の生命にも関わります。農薬・殺虫剤等は集積所へは絶対に出さないでください。処分をする場合は、販売店等に相談を!

②カセットボンベ・スプレー缶が焼却炉で爆発!

燃えないごみは、高速回転の破砕機を通過して処理されます。この時に中身が残っているカセットボンベや、スプレー缶が入っていると爆発が起る可能性があります。中身を使い切った後、穴を空けて燃えないごみとして出してください。美化センターでは、過去に小規模な爆発が何度か起こり、ごみの処理ラインが止まってしまいました。爆発事故になった場合には、修理のため長期ごみの処理ができなくなります。

③燃えるごみの中に、燃えないごみや資源ごみが混入

燃えるごみの中に、モーターや工具などの燃えないごみが入っていたために、焼却処理ラインが長時間止ってしまったりすることがあります。また、空き缶の混入も引き続き目立ちます。機器類の故障の原因になりますので、燃えるごみの中に燃えないごみ、資源ごみは絶対入れないでください。